太平洋問題調査會にて

動支通牒の覚明となったものであ

論議される満洲

鈴木派、床次派、中橋派、山本派なんど 争狀態に陷 人養擁立派躍起運動 まんじ巴の混亂情勢

一篇を撃げて混沌たる抗爭狀態 歳の郡儀 終了を待つ ていよ 脈に死を現はし来り三日、田 保院宮殿下 八氏は少十八名が自 の決議をかし更に大憲統立運動を れたす鈴木派の別動脈にて失いり大憲反繁的にて失いり大憲を行ってある。これ全く鈴木 に難立策動の現はれであるが、こ に用夜、鬱本繁郎の現はれであるが、こ こ日夜、鬱本繁歌の現はれであるが、こ たし無勢をあげた一方山本条大郎 氏一派は 大石派は 大名派が撃の間で強歩の できるが、こ たの力を占めんと活躍を開始した信 の利を占めんと活躍を開始した陰

湯河原

犬養氏擁立 東京三日穀電」政文會後任総裁。 中總裁の葬儀終了後、首問題の紛 中總裁の葬儀終了後、首問題の紛 中總裁の葬儀終了後、首問題の紛

ー不純な動機に出發したと 黨内にも反對あ

の必要あり か系露人の監禁狀況

改善

髪面には 鈴木派が通謀し ら犬養氏擁立運動の

に た、彼らの食事は一日パンが一プ は で 最近スープを供されや へ で 最近スープを供されや へ さに向ひソウェート政府は心証し さに向ひソウェート政府は心証し である、 牧客されてある家屋は 一 である、 牧客されてある家屋は 一

がらロシヤは北端の日一日と伸びな現況に反比例して退撃の姿である。北端におけるソウェート公民は大部分が東省特別區に集中してある、その数は一九二七年十一月のる、その数は一九二七年十一月のる。 ても問題は北瀬である。しかしなに地別して増加する。蘇乾物はこの移民定離人員に地別して増加する。蘇乾館に見 監においては歌迎連絡の杜絶に つて薄線と立るであらう。しか 見る結果となるであらう。しか いるであらり。しか いるであらり。しか たのが出て來なかつたためで

来電人の数は東支鐵道を中心として記述されたるものは約三百名といはれてゐる儲との外に腕間的といれてゐる儲との外に腕間的とはれてゐる儲との外に腕間的とよ

をは云はないが大體の目鼻がつたとは云はないが大體の目鼻がつきした。 を中心とした衰越のロシアを見 など中心とした衰越のロシアを見 など中心とした衰越のロシアを見 など中心とした衰越のロシアを見

直接の原因は「戦闘の魔因は「戦闘の魔」となった。一般をの際に停機してみる。

意見が最も注目されてゐる意見が最も注目されてゐる。

には解散回避運動が露骨に現はれたは解散回避運動が露骨に現なれる。

の1 あること明瞭となれる由で國民政府は之に鑑み東支織道問題を民政府は之に鑑み東支織道問題を民政府は之に鑑み東支織道問題を

意氣揚

にハルビン特・三日数 海腊大學の養卵電は今朝十時出愛の豫定での養卵電は今朝十時出愛の豫定での養卵電は今朝十時出愛の豫定での表別で放長官、呂東支督嫌が一のは張行政長官、呂東支督嫌が一方を見渡るだらうと豫判されてあ 打倒 赤色を標榜して

意気場々と出致した 意気場々と出致した 意気場々と出致した 商會の代表が膨緩しで見送った。

露支の衝突 支那側の死傷者多數 **変戦八時間**

獣疫豫防會議

たいれませんの は経療を前にして、オレだオレだ というが、気のやいの は経療を前にして、オレだオレだ

田中男が急死して、理解が出來

政友會の難首は替る。

から いが、 がではないが、 見つぐ端大、 大養老は湯が原へ 逃 と逃落る。

受難時代である。

この抗争、何と落ちつくか、

犬圏の花つゆに散る墓場道の

日 北西の風 晴れ一時量

H

尺連武藏町穴立 荻川 放談 。 一个

遊は既に我前公使によって変渉に入らねばならぬが、交渉に入らればならぬが、

凸版と

波また波(異)

波また波、客せては返へす、返 が要はならずや、此時に方り我 が動性ならずや、此時に方り我 がながらに、何れ南京へ乗込み ながらに、何れ南京へ乗込み で其蔣政府首班と接見をな ではならめ、優談政府の熟認。

の不徹生である厭はなは改善の必要には約八十名以上の人間が芋の一般

露支紛糾を急遽解決

伏すべく

職行はる、模様である
けてゐる二日深更に至り開軍の激

マック首相の使命にして成功すれば吾人はその結果、五ヶ國間の海軍を縮會議を開催し得るに至るであらり、而して漸次軍縮を擴大し行けば男女ともに職争を擴大し行けば男女ともに職争を強らの上里また吾人が戦のごとを思ふだにさへ嫌忌する日が來るべきを確信する併しながら吾人がその軍縮計畫におながら吾人がその軍縮計畫におながら吾人がその軍縮計畫におながら吾人がその軍縮計畫におながら吾人がその軍縮計畫において如何なる程度まで成功じ得

松田拓相の日程

滯連中における

で官衙學校巡視へ午後中央試験十時まで蹣録本社訪問へ正午ま

6

とする勞農

「英國プライトン二日發電」本日 の第働黨大會において英國外相へ ンダーソン氏は演説を試みてマタ ドナルド首相の訪米の使命の成功 ドナルド首相の訪米の使命の成功 にある。

るや否やは結局各國興論が興ふるや否やは結局各國興論が興ふ。 高大運動を振翳して乗出してある。 一人は間手をしてのである。 一人は職争をしてるのである。 一人はより生いないない。

がいったものである、因に許可あれば二十五、六、七の三日間零行の管であるが來月に入れば競馬開

營口過爐銀の

英國外相の軍縮演説

周龍光科長を奉天に

横雪の交融では、 「は、 のでは、 のでも、 のでは、 の

々と繰出す

満鐵の經費豫算

所視察 A四時半より滿門主催講 所視察 A四時半より滿別館に於て 所認視 A十日午前十時ばいかる 順巡視 A十日午前十時ばいかる

明年度の純益は七千萬圓見當

十一日頃るり會議

大觀小觀

は確に待遇は良い方であることは を繋があると歌られた、黒龍江省に 事實であつた 今度我新公使の赴低が、斯らし 戦争を過去のものこし 浪費を廢止せよ

果を得らるゝ道理がない。 まない限り、其交渉に満足なる緒ない限り、其交渉に満足なる緒ない限り、其交渉に満足なる緒がない。

も、慣重の態度を採らねばなら

を開かれあり、それを新公使に よつて直に縁緩さるゝは、我政府も夙くに承諾のこと、併し此府も夙くに承諾のこと、併し此府も夙くに承諾のこと、併し此 克く條約軽勵をやる、此経職 電かんと、國際信義を無視し で、其政府當局は自己を有利 が蔣一派の國民黨に摑まれて が蔣一派の國民黨に摑まれて

を宇内に繋がんとせまいか、斯供し、他面では新公使との交渉

位から此主張と思ふっし得られる響がない。されど今世を恐らく日本に對して驚滅本

家本位なる主機性復なぞを主張 を構はずして、無暗と其所諸國 然らざれば、國力も置らず國情 然らざれば、國力も置らず國情 造口こそ驚歌木位で、名だけを将の遺口に鑑みてのこと、其の府の遺口に鑑みてのこと、其の

現在に遊政府が必ずしる支那を 反葬職盟の撤頭に観察を向け、 よとはこゝ、而して我國は選え 改訂に限らんや、何事の交渉に思はる」とき、豊油面航海條約 よとはこゝ、而して我國は這次 我新入使に先づ以て之を禁遏せ で、 はこれば民衆運動なんかと云ふ はに民衆の意志に即らざる、政 では、日本の意志に即らざる、政 では、日本の意志に即らざる、政 では、日本の意志に即らざる、政

地方競馬認否

粤集院に関する調査新究の報告に開する報告 生狀況及び之が防疫補地方に於ける家畜

值 金宝十錢 金玉十錢 果は、見事に疲勞を一掃して元氣精力を同復致します。 化するのでとんなに張り切つた見聴のコリも考慮の麻 みも わづか一夜の貼用に依つて 気分を爽快にして記 の作用は一被労に依つて生ずる世内の悪血を速やかに深 即ち血液の循環を良くして新陳代謝を迅速にする「始布」 生活者の戦務家にも 恰ねくこれをお覧めする所以であ 體も網の様に疲れて節々が痛みがちです 氣を回復致します。致て農業期の農人諸君は勿論。都會 収穫の秋は農家にとつての一大繁忙時期で 稲刈りには 腰が疲れ、荷負ひには肩が腰り、終日の等務後には、身 「妙布」の一枚は實際数の神で 管理以上の願着なる効 神に肩を脛のコリ 過、乳のののなり リウマチス 助ういる時の

競

唉

なる集會に演奏の光榮を荷ひ倫東を御、大阪及び神戸に於て各世重

びつる市中を演奏行進したものに於ては黙髏なる民衆の萬歳を

頻りにおこる

自動車衝突、飛降怪我

秋季種痘始まる

ける大連要

日は來る廿四日として閉延した

無政会を開くことになってゐると は既然会中後一時からは教育活動 は、一十七日には午前九時より見載遠觀

防止せんとするが簡の詐欺的行為を

片自殺を圖る町四二王失郷の娘が阿市内貴金

世周年記念

雑作なく荷揚・

諾威船の積載

に脱容騰急手賞を施したが生命危に脱容騰急手賞を施り考験中を家人を張下し自殺を励り考験中を家人

港から港へ貨物輸送

明治三十七年五月二十七日未明後 港へと願いて居るが、三日午前家の未曾有の日本海水融のプロロー 時五分窓職より大連港にやつて来がである「敵艦見ゆ」と報じた時 た、この船が大連に来 た は 初めている。 国際汽船の取扱ひのもとに後その光輝ある名誉をよそに投水 営地で牛六百頭その他石炭を積込を積込を積している。

英艦音樂劇團 感よ明夜、協和會館で開催 ·演·奏·會 御乳を奉る 新皇女殿下に

素」作者ゴス氏俳優ドリウー氏 ボーレス・ケンナード・ヒユー ボーレス・ケンナード・ヒユー 「植民地の歌」英國海軍×樂隊▲ 「がブルバス奏者」サクリー氏・ 「ダブルバス奏者」サクリー氏・ は長地の歌」英國海軍×樂隊▲ で宮城は豪智の有資格者引きも され昨夜は竹村乳人が始めて皇その後の御經過至極御順調に拜るの後の御經過至極御順調に拜 を簡めて 製器 たる有様 を呈し物 宮標もいと健やかに渡らせられた。

オーク號音樂麒麟の大演奏會はい 本社後援の英國巡洋艦サッフ 選、本社後援の英國巡洋艦サッフ

プログラム決まる

中昨年來航の際は軍衆隊の演奏館に於て開催される。プログラ

なかつたが今回は本年五月グロ

御母子御順調 享業機構開を設備し御台所も天下の ・ でロロ號は二日午後四時概選地に でロロ號は二日午後四時概選地に でロロ號は二日午後四時概選地に でロロ號は二日午後四時概選地に でロロ號は二日午後四時概選地に でロロ號は二日午後四時概選地に

十数ケ國に寄港し貿易状態を観察行の目的は四月に重り太平洋沿岸での目的は四月に重り太平洋沿岸が、一下メリカ切つての實際家揃ひ、一下メリカ切っての實際家揃ひ、一下メリカが、 等架機関を設備し毎台所も天下の 事をこの船一隻に包んでゐるよう である、歌長は親日家の桑港商業 である、歌長は親日家の桑港商業

同日午後八時二十五分には青宝繁間を要する봻過傷を受けたで藤倉子との電車内より飛び降り右庭毛外側ほか七ケ所に治療・動きを受ける鉄過傷を受けたといいて、一般を要する鉄過傷を受けたといいで、一般を受ける数過傷を受けた 東京三日愛電』世界で初ての試 かである太平洋沿岸観光敷三百四 十七名を乗せたマトソン汽船會試 觀光團來的 太平洋沿岸 流石ヤンキー

某政商物弓

一般事局に於て毎日數時間に亘り 大阪田日活社長外敷名の服職は東京 連単せる天際直蓋は、堤代騰士、 連単せる天際直蓋は、堤代騰士、

官に低興したものであるといは 商の拘忌が三、四日中に行はれた結果、養職の大御にとは全く別不続にある実施にある実

巡查殺 大連署内の不統 模様で一日午後松坂太廃城事、金の下に暴遽されるものと見れらのとのとのでは、 自から假然意外な方面に進展する に終まる前某大官等の罷狀も こと進められてゐたが、堤氏の自 てゐる、從って釋太山林塊下 兇漢の逮捕愈よ困難となる 事件 から 一を暴露

明晩來連さる

かた店員場総先へもの乗る自転車 ドアー 飛手に引つ続け金治まで十大連タクシー運転手高融男である を映損し一関の各損害を設り、健康する関係を受ける。 とて、 とて、 とのでは、 は、 とのでは、 と

から署貨の活動に大支障を來し該のすると共に捜査上非常な手違ひ

主家へ放火の

特謝が歌なるを恨み去る三月十五 日未明瞭職せのため主家に放火し 日未明瞭職せのため主家に放火し た安東縣市緑通五丁目二岩田靴店 た安東縣市緑通五丁目二岩田靴店 大事件の第四回公判は三H午前十 火事件の第四回公判は三H午前十 に例によつて極力否認、他 裁判長かょりで開かれたが、 けふ第四囘公判 左の如し

連日連夜の大活動に

刑事連漸し疲る

煮もの實地講習▲五日=午前は「上、支、洋の實地講習、午後は「上、支、洋の實地講習、午後は「大いで「清升」」

一重傷す 組みつき で大腿部に盲貫銃創

ピスト

| 図金は一 だ窓頭に出動し捜査に廃めたが未 中二名のは現場に出動し捜査に廃めたが未 | 四平街より守備兵各十名饗宮七名 | 四平街より守備兵各十名饗宮七名 | 大窓頭に至らない。 | 尚同総査は関 今暁、昌圖の惨劇

罪の子殺しに

懲役三年を求刑

絞殺して裏山に捨てた

てゐません

一市内播等町の満級家庭研究所では 中三日十時より陸取職等政が所では 中三日十時より陸取職等と開催したが、管照版をものだけあつて「高蒙貴族を利 前中既に融講者百餘名に差した。 前中既に融講者百餘名に差した。

は三日 解験機正の老父が死亡した。 か今度の事件少し前から家を出た。 きり今以て鹽宅せず、然るに家で は三日 解験機正の老父が死亡した。 アメリカに揺鳴されて人口食糧間の窓湾を傾けて来た東京部大教 を旅行中であるが、四日夜着連す ること」なり五日午後四時半より は協和會館に於て「世界及日本と は協和會館に於て「世界及日本と は協和會館に於て「世界及日本と 料理講習會 満田百二氏の

百

聞

見

K

大連市

浪速町二丁

緊縮の折から 仙臺鐵道局長の贅澤振りに しから 文土連が彈劾決議

桃原臺のボヤニ日午前三時五分ごろ大連総別祭二百二十七番地震等于成幅かたより出火、木彫約二坪を焼き同四十分銀火とた。原因は通行人が煙草の吸酸をた。原因は通行人が煙草の吸酸をで損害約四圓

近木織相さへ二等車に続まるのに 一局長が膨く医器車を連結せしむ 名を以て伊藤局長飛滅決勝を近木 名を以て伊藤局長飛滅決勝を近木 行八名で、政府の緊縮を呼ぶ指院。 部井鄭、田中郷、山島省吾氏等一部井鄭、田中郷、山島省吾氏等一 折柄山形市の文墨講演會をところ、同列車に乗合はし

れは政府の競表の裏を振き暴利を れは政府の競表の裏を振き暴利を れは政府の競表の裏を振き暴利を 奸商嚴重監視 米作發表と共に

小野校及公野堂の秋季運動競技館 常盤各小學校(午前八時半より▲四日(金曜日) 伏見臺。朝日、は左の日取りで攀行される

は今回家庭を中心としたる婦女子には今回家庭を中心としたる婦女子の一般の日常生活に難し常識蔵養の一般の日常生活に難し常識蔵養の 時から新祚職然を執行すると時から新祚職然を執行すると 家政講座開催大連市で

日的で經濟、衛生、育児、家政 電目午前十時代より十二時 での人保田帯子女史を招聘し大連 での人保田帯子女史を招聘し大連 が成講座を用から約十回の試 の際下に家政部座を開くが一回の試 の際でに変政が、衛生、育児、家政、 ののとして日本女子大學家政科出身 が、衛生、育児、家政、 ののとして日本女子大學家政科出身 が、衛生、育児、家政、 ののに正正 の向上と主婦の自己 ののは、家政、 ののは、家政、 ののは、 のの。 ののは、 の

界

命兒

急

監禮虚榮を省き 不用品。處分為如即刻實行

光連市紀伊町電車通角 が大堂 主風呂崎 乳もみ其他腰痛手足の痛む細方線 は御來堂下さい イリ灸マッサージあんぶく 大連市美藤町二五曜六六八八

青葉フル 御越しを願ま もどふぞ 話

は 既報ノーエールモーターシップペルゼーヌ號は三日搭載セる汽車をルゼーヌ號は三日搭載せる汽車を降した、斯くの如き大貨物を自由に鑑調し出來る船は恐らく世界にに鑑調し出來る船は恐らく世界に

助金下附方を顧出て居たが、七月東北高橋合査會社は織て鰻東縣に

大連市大山通り正隆銀行前 五七二七

H E 目が お年頃のお嬢様親御様をりわけお話の 進むお方様は見逃せぬ此の催し 流店

御家庭むきを本位とせる

學生諸紀に 奥樣御子樣にも

申込締切

流向度年四和昭 革命靴現る 皆さんの梅本が 底革は上等クローム製なれば耐久力他 型生、其他一般現場用として何れにも 型生、其他一般現場用として何れにも である質格は未だ曾つて のである質格は未だ曾つて のである質格は未だ曾のである。 のである質格は未だりである。 のである質格は、一般である。 のである。 のである質格は、一般である。 のである。 のでる。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 。 ので。 ので。 のでる。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 ので。

滙申市場に就て

三井銀行出張所長李家

於て東三省官銀號で上海向為替を 関入れて決濟する事が出來る〈奉 大連に於ける過鑪銀號上海兩相場、 大連に於ける過鑪銀號上海兩相場。 大連に於ける緩圓號上海兩相場。 大連に於ける緩圓號上海兩相場。 大連に於ける緩圓號上海兩相場。 東地鏡莊(即ち上海筋の一部)より 直接兩を買ふ場合もあち此の場合 の取り見方法は次の如くで

を表する。であらう 官銀號筋の活動 定銀號の通り一種の 深天票は元來兌換券に非ず 家面 期記の 通り一種の の が上海向為替の取組に無 に於ける準備銀の關係上 海に於ける準備銀の關係上 海に於ける準備銀の關係上 海に放ける準備銀の關係上 海に放ける準備銀の關係上 海に原ける準備銀の關係上

房筋其他の活動では東永茂を始め大小多数では東永茂を始め大小多数では東永茂を始め大小多数には東永茂を始め大小多数を開発が表すれば一種の遊島を開発な探算方法を以て、上海間数定取引を登む事でので此場合は多く護申ののの此場合は多く護申のののというなどをはある。

上海に於て 上海南竇 率天票貿 上海兩貿

大連との銀相場

 (Ξ)

に節約を残るよりも営然節約す できものと、そうでないものと を展別してこれに努力し、輸入 を展別してこれに努力し、輸入

とを混同してはならぬ を混同してはならぬ とを混同してはならぬ とを混同してはならぬ とを混同してはならぬ とを混同してはならぬ

一大学の概念を得ることは越光を難しい。 一大学ので表々はそれを見て 一体学ので表々はそれを見て 一体学の概念を得ることは述えを 一体学ので表々ない。 一体学ので表々ない。 一体学ので表々ない。 一体学ので表々ない。 一体学ので表々ない。 一体学ので表々ない。 一体学ので表々ない。 一体学ので表々ない。 一体学のである。 一体学のでなる。 一体学の

が叫ばれてゐるが政府がたい

職者の意見によれば、金融者の意見によれば、金融の国轉を考慮することのである。要することのである。要することのがある。とのでは、一般のでは、一

東京と大阪に

滿蒙資源館

永久的設備實現の議

今中の内地と事情が違ふから大連 では内地より二倍の手持ちが必 では内地より二倍の手持ちが必 では内地より二倍の手持ちが必 では内地より二倍の手持ちが必

で講演會でも開いて一

平田の内地の産業界も根本的革命

なつてるま

砂糖關稅

摩援方を商議に依賴

あつて、少し考へる必要があり

山田者。

在では競争の結果二三棚方安く出者。山口さん、船賃はどうです。現

金は不相變市場の成行を見て居る上いート小級み對外国等加出会びあつたが正しレート小級み對外四七弗八分のしレート小級み對外四七弗八分の大が正元近物十萬弗の出合びあつたが正正金成行和観望

正の化は

記者。

小選送問題は 平田。運賃に就ては小選送問題の 解決が必要で、それに闘し私は 差支へがあつて中座致します、 としませ うくこの時平田氏退席)

山中。 資金難で困つてゐる 漸州商 石炭、龍子は殊に安い 一手。現在既に安くなつてゐるい

船運賃の問題 信濃町市場が

市役所の折衝奏効 市中も漸次値下か

なり、例を養職糖にひいて見るため、例を養職糖にひいて見ると、即ち外糖はいふよ更してゐる、即ち外糖はいふよ更してゐる、即ち外糖はいふよ更してゐる。例如の砂糖は稅制の不備に乗じ 鐵道部收入豫算 來年度約一億三千五百萬圓

一業とするものである、尚ほ支出豫算 (意理の四十二百萬則より三百萬則 を変の過大に認められて居た關係 を変の過大に認められて居た關係 を変か過大に認められて居た關係 と來年度分との差額が大きくなつ たものである

喰ひ止めは困難 金融維持策の効果も 引渡期間復知間復知

哈士

何時まで續くか疑問 日満職終貨物の『悪野間の選代復れた全満商職職合會のと、 で開催された全満商職職合會の名を以つて朝鮮総管所織道局に照り

管理官 とが論
を であるが其の
が五百萬元とされこれを以つて今
が五百萬元とされこれを以つて今
を であるが其の
が通額
を であるが其の
が通額
を であるが其の
が通額 の回答がハルビン商職にある 三日大連商職に入電があつ。 三日大連商職に入電があつ。 本月十日附減聯發第一號 期間の責任復活方の件動 期間の責任復活方の件動

この感想に難しては當地商工會議会を投するよりも、

電としては如何に政治的に驚化組大 をことが、どれまで永續する可能。回 ることが、どれまで永續する可能。回 があるかは疑問である、東北四 経済を強止めてあが、

を誇す比較的確實性があるが此點は同相

明隆合高(一自機入) (前日對比較全印度) 九九六千枚 三元千枚 一八三五百箱 一五百箱

步日

| 「個関策を撤迎致します | 大連市磐城町+

福野北東湖

加量

とうべきかんというしているいろ

あるヒスイ店

ば確かに信用ある磐城町の福豐東へ見分ける方が至つて少くない故買へヒスイは一定の相場が無いのとよく

電九四八店



氏 まい で運賃手敷料の顧 境から直に脱し得る 二千元豪を突破する性質のもので地方の經濟的關係から觀て哈洋は筋が極端な聴逆を加へないならば

いった、と見てよった。と見てよ

网络圆船 渡邊精吉郎氏 医胸膜测量 平田鷺一郎氏南海線道 井手 正壽氏 医氏氏

其他本社記者 大連商職山中岩次郎氏 下壁銀行山本豐吉氏 下壁銀行山本豐吉氏

軟化のレ

影響と對策

厚になって居る。 ×

とにし渡い、と云ふ都翠が今や濃いらなりとも東京、大阪二ヶ所位

一言

で何れ一ツ講演をの他にも運動してのれーツ講演をの他にも運動しているであらう。

平地に限った

引寄引寄現• 晃 登

新東(市) [0元元]

感通、左の如く語る ○…視察とは言へ前後五日の で全くの騙足だから何も輝 話とてはない、只何時もな 話とてはない、只何時もな った三井物産大連支店長石芸る二十八日より沿線観察 ラスニー・ 大は二日二十時三十分 音の列車で 氏は二日二十時三十分 音の列車で 氏は二日二十時三十分 音の列車で 石田禮助氏

に九圓內外の生産費であるもの が内地へ輸送されると十四圓七 八十銭となり、消費稅を納めて 大十銭から二十三圓見常となる、 會社の積暴なる政策に基くもの である現政府は組閣常初の宣言 により物價引下げ以て國民生活 の安易に費せんがため内外糖別 の事情や姿酌し砂糖關稅撤廢の 本庭同問題は満洲には何等の利 響關係がない

株 1明けの北濱諸株は小聢りを入 休日明けの北濱諸株は小聢りを入 休日明けの北濱諸株は小聢りを入 木たが東京短期の新東安と五品軟 京原一二十銭高光物同事直は十銭 宮の一二十銭高光物同事直は十銭 宮の一二十銭高第六十銭高明の 大野は五十銭高明の大野は五 中銭高額新は十銭高明の大野は五 十銭高新東路は一圓八十銭高日本高定 田四十銭高額新は十銭高日本高定

◆…「運賃の五館といふ不管利得 は一體離の手に入つて居る?」 は一體離の手に入つて居る?」

近物は暴落 産 本 二十三片四分の一と(十六分の三と(一一 本) 経育は五十二片八分の一と(十六分の三と(同 一 本) 一 東) 経育は五十二片八分の一と(一 兩五〇 進 出 七 中 一 東) 五 買 は 五 十 二 財 八 分の一 安) 五 買 は 五 十 二 財 八 分の一 安) 五 買 は 五 十 二 財 八 分の一 安) 日 十 元 井 の の 三 と (十 六 分の 一 安) 日 十 五 弗四分の一 安) 十 五 ң 四 百 二 十 一 兩 九 と 寄 り した

銀 21枚 八之二、四國金 八卷枚 五、卷枚 五、卷、里國 計物 五、〇五〇枚 五、〇五〇枚

建黄

◇…信機町市場で は牛肉二糖の値で 下げを近く覧行 下げを近く覧行

銀塊及為茲 同 先物 三型片型分一 無實銀塊 三型片八分三 一 五質銀塊 三型片八分一 五質銀塊 三個八分一 五質銀塊 三個八分一 五質銀塊 三個八分一 五質銀塊 三個八分一 五質銀塊 三個八分一

大阪綿糸 大阪綿糸 一月 三級の 三級の 東京期米 前場寄前

三二一十十限 横濱生

鎭 効力迅速 樂 Pane

は電話四七六七番への不配達其他の故師

戦でゆく他はない

でゆくなら捕杖が捕縄、さるなへ路にはそんな質似は出來ない。

滿洲總發賣元

大連市近江町八番地電話5108

暖器の解決

羽

本器にあり

洋行

苦くなつて來たやうな感じをう

のは一本の捕獲らしかつた。

座一勝天の中演開 會劇觀者讀の接後社本で座伎舞歌 るらうの港入日二は勝天齋旭松たれつき引き名餘十七優女男 。るあで中演開くしゃ華て於に座伎舞歌りよ夜同し連來で丸 (るあで水繁術魔大豆封回四第朝歸は虞寫)

河合映画 一で宗新九郎主演 で記載した彼が人間的 を書いて三四年継人 を目撃した彼が人間的 を目がして続

小川 教を主演知

3

型餘進星

はれた。自分の勝負を自分で楽しやりなはづみが、その際にうかよやりなはづみが、その際にうかよが、その際にうかよ

た。からいぶ場合には左へ開く縦間間の中で、漏八郎は鬱之助の腱け弱の中で、漏八郎は鬱之助のが、さらいぶ探りあひのやらな

と云つた。

さらか、滅入郎だつたのか

として源八郎が退くのだつたのがあって、さらいふ時には、極

慄然

歌悟はよいだらうな」 夢之助、わしだ。黒はぶ八郎

よい相手だの一番汗を流してみ

それを腹へ行みこんで、さて、

押されたやらに後退する。

平

安

香

(128

リナー嬢の「第七天國」が七日より上映される事となつた、顧現在の契約では大連に於ける上映だけであるが、本年末に上海支店長がであるが、本年末に上海支店長がであるが、本年末に上海支店長がであるがおばれる等である

葉

默

太

郎

鳩を賣る男(九)

のものだった。

田及び重傷を負ふた野田の融巡査 集めて先夜暴漢の為に殉職した吉 東の大夜暴漢の為に殉職した吉

演藝館々員の美學

手を凝視した。と向ふも立樹のやピタリと立止まつて夢之助は相ピタリと立止まつて夢之助は相 小職な奴って動かない。

りで足を踏み出すと、黒い影はずらつと此方から審つて行くつ 黒い影は 火羅のやうに分銅をまはしながらから一尺ばかりの所を右手に持ち 銅の附いてゐる方?、端 くじりと寄つて

は、これは虚心の構へと 太刀を越え、飽くまでも絡む所へのだつたりを開からが沈めよらが、敵が身を開からが沈めよらが、 得意の流星捕羅の一後! 得意の流星捕羅の一後! 源入郎の捕縄だった。

果して、夢之助が咄嗟に身を開

調つてゐるのである。

男――と夢之助が思つた時、

電質を

ぐつと引くと職はピンと張る。

鬱之助にはつきり判つた。相手が、それがたよの悲劇でないの

夢之助

右へ寄れば右へ寄りい

左へ避け

と左へ來る。

此方が退くと押して來るの

が上海の東亜で呼舌つてゐる が上海の東亜で呼舌つてゐた里見 よるとブルーパードにゐて騰懸にてゐる▲最近會つて來た人の話に しやの娘が上海でダンサーになつエてゐたニックネーム黒ン坊のす

| 登存

入院随意

大建市大京町(電気遊園裏

概 野木 土 土

紀伊町建築協會三階

共同建築事務所 (略 爾) 共同建築事務所

河長 内田館一

溫

樂しい遊び場所です永滯在の御客様によ

貸間娛樂室の設備もありま 健 浴場場

熊順東二條

白米問屋 土土進洋行

額 ٤ 繪

漁速町三丁 美しい寫真人カベカケ 二科展覧會エハガキ

黑丹神代杉製短册掛 畵 な 5

エランプキョン資商 常盤號額 整店

X外內

電話五四六九番

有名なる藥店、化粧品店に有り 定價大小八流〇

滿洲發賣元

◇偏物あり御買よの節御注意願ます

東洋經代理店 日本賣 大阪、

藥會社

フラ 智田曜日 午前九時より十二時まで 材 ス刺繍並に 手

に、ふらく、と浮いてゐる身體つきだつた。そして澱八郎がじりじりと、寄るとふらつと風のやらに退る、澱八郎が退くと寄つて來るそれは恰も響の職職に喰り附けた 保つてゐる。が、 話情蹬紅 製 千草 香子 松本 泰輔 殺 演 Ш

を始めました、鳥、牛肉販賣店を無管して優秀新鮮な る材料を提供するは全然他に真似の出來ない處、もし それがん、かも、田し苦の類に至つては、主人自慢の遊 躍みやげ、新鮮で、盛澤山で安いのは、お客の都合は上々だ が、商賣にはなるまい、とはお客の實話、各種宴會、懇親會 等にぜひ個利用を

お休み處サクラカフェーナニブラサクラカフェー

電話

を始めました、鳥、牛肉販賣店を兼營して皆さんお待ちかねの弊店はで獨の鳥、原風肌をかすめて、氣もさわやかな時候と

すき燒シーズン

來る

開かされて居た、ジャネット、ゲー酸ペ大連に於て公開する事となり 流露館英意支配人は上海映像を押 と特約を結び、従来職給機の関係 と特約を結び、従来職給機の関係 と特約を結び、従来職給機の関係

監督伊藤大輔=撮影唐澤弘光 市川右太衛門…主演

フォックス映畵

大連で上映

血行を旺んにする…

胃腸を強健にする……

熟睡を容易にする…

食前一杯の力。

健康を増進する……

気分を爽快にする.

新開業・東洋 和洋面室設

宫家御採用品 ピースストープ ,投发一日一回無煙無臭 群雄割據す FACE, NO. 1922 期者は誰? ÷201110 MSHH &

朝

店商衛兵利藤近 從 元贾贾店本衛兵傳谷神 證 元选問

油香ルヘ生/モ

大の差有之候

F

伊勢町 樂局

ッケ、カユミは立所に消滅し、拔毛を止

常に洗髪後の爽快なる氣分で居られます。

薄毛は濃くなり、赤毛、褐色は自然

た美髪となり、毛髪を養ひ毛髪の養生を促

日本髪 洋髪 に用ひて

獨乙化學の ヒーチ間の新鮮なる液汁に 高貴なる純植物性袖を配し 優れたる香料と競毛栗蹇素の合成

日本政府の認可を受けたる毛生劑

英コン黨」が既に、

| 評價せ

あくまで最

本書の眞價はわが「三省堂の

「三省堂英コン」の躍進版!

新に三百頁の大増補

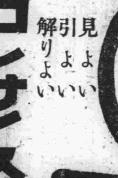
書店に見

ま

性威ある

備へる

コン」(語數約十萬)をも御備あり、「新コンサイス英和」を 大の王様――「年頃な「和英群書」の標準は 林四郎編



(日曜金)

ボケツト版 つ 用大活字の大型版・携帯用 ポケツト版の二種あり 總紙數千百二十八頁 (内容特色精配の 内容見 版新三

は本當に九層倍まうかるか

今日ある道 備

全。中 0 7

口雄幸のため 備 かった 心の態 付でも御利用下さい 角師で御旅行の事は

書目錄 0 豊島豐大郎著

事務所

工學上宗像主

中山忠直著 清蓍

日本に適うる衣食住

男子不用論と性の謎

近來稀有の快著! 讀書シ

ズンの好讀物!

英傑巡 禮 高岡能雄蓍 太田正孝博士編山本海軍中特述 空價金一個八十段

世界

筆されてゐる。江魯漁業會社の內容 」ブラジ 產 ענ 移民研究 容さ天下を騒がした漁業問題は最も詳細正確に執家も悉く讀め! 家庭によく萬民によし。梁に日へて吳れる。海外發展は目下の急務、官吏も會社員せる大力作! 眼も麗はしい多數の珍奇な寫眞は 江湖の士の必讀書! 王 國 笹澤三善書

大川本水產 學教授 是 見 登 郎 著 回町 建 個 金 五一 四級的全十八錢

公株式債券利益の實際智識の資際智識 山財 D V 渝 吉 ス 太田正孝書

は商賣人の相談相手だ。何はごれだけ賣つて何割の利益になるかてそれは必ず可能なことであることは本書を見ても分る。この本ない。自分で如何にしたら景氣よくなるかを考へるべきだ。そしは好くならない。それだからと云つて悲觀してゐるべきときではは好くならない。それだからと云つて悲觀してゐるべきときでは いふけれざ世の中の不景氣は稼ぐだ

時事新報祉 經濟部陽 全四 一大 選料 会十二 韓 商 會

衛生工事の御用命は

高高石

氣のきいた 飾 プラインドン 的后陳列設計 他山路



太

洋

别

は

必ず讃

め

の他其 物讀

(永原城治)汽笛が鳴る(山白賞一譯) 武雄) モスコウ夜話(米田孝野)石濤を語る 植民地進出に就て高騰源ご 吳俊陞の面影 支那國民黨と農村革命(優美) プロレタリヤ文藝陣の展望(大谷 無産政黨の

満蒙〈野中時難〉満洲支那移民に開する考察 (田中有年) 議の議題(田中校郎) 日本の人口食料問題と太平洋會議小觀(計田胤智) 此度の太平洋會 訂の主論點(半山樓) 於ける鐵道の現在及將來《星面層》在滿鮮 人問題の解決策(船橋生)日支通商條約改 商租問題の運命なる負五、満蒙に

神宫 學館 鈴木友吉先生著 外門在裝頭 米系銀行から

「北平特派員等」 張愛宝の反奏版 の
「本年特派員等」 張愛宝の反奏版
「本年の関係してあるかみないかは時局
である、例へ蔣介石の天下が左前
即なった。
なり支へんとするも得べからざ
になり支へんとするも得べからざ
になりすべんとするも得べからざ
になりずべんとするも得べからざ
になりずべんとするも得べからざ
になりずべんとするも得べからざ
になりずべからば
になりずべからず
になりずべんとするも得べからず
になりずべからず
になりずでんとするも得べからず
になりずでんとりでは
になりずでんとりにない
になりずでんとりにない
になりできない
になりずでんとりにない
になりずでんとりにない
になりずでんとりにない
になりずでんとりにない
になりずでんとりにない
になりでも
になりずでんとりにない
になりでも
になりでも
になりでも
になりずでんといい
になりずでんといい
になりずでんといい
になりずでんといい
になりでんといい
になりでんといい
になりでんといい
になりできない
になりできない
になりできない
になりできない
になりできない
になりできない
になりできない
になりできない
になりまない
になりできない
になり

機つてある糸を振つてが 一般のこれを振ってが 一般のこれが、 のはないではな

施色戦明だ、張馨良の東北四省も に盛さけられた不平連中、新歌 がに盛さけられた不平連中、新歌 が、張馨良の東北四省も

すべての反訴派の道が太原に通じてある。し

は学五に織力職絡するであらうことは各人各派の思惑は一々異つてある、館所の目的の旨には手数を選

目的を一にする、しかし、その後

るかも知れないといふ形 となれば此の朽掛け で弱ッ張る一本の糸位るであるが、もとく

目重する

北方の巨頭

所謂反蔣版は非常に多い、國民政 所謂反蔣版は非常に多い、國民政 華鷺は站く措き國民黨の傘下に於

質でないと聞ぜざるを得ない

張氏が借欵

軍費補充に三千萬元

黒龍江の鑛山擔保

にもない、そこで蔣介石の存在時ではないし今日明日に倒れさ

反響する表

といいまでは今日は日本

明の借款を爲すとの噂あり、その

·B

四

氏の湯らす るとき、北支那でも北洋派大同感総の藍策現はれ、その策滅地天津に上海特電三日發」改組派と新廣西派の聯合策勝による反素運動が の北方に還元しやうとの運動が持ち上つたのである。この大同應結の名士には王士稔氏を推薦し首府反應を掘かしめられつゝある指称。南方人の南京政府は動揺して治績あがらないので、この際北方人を通じての應続的希望であるが、革命以來北方にて南方人の處を振ふこと益々甚だしきに對して深くを通じての應続所書 ところによれば、北方人が南方人の支配を層。しとせず北方人の北方としたしとは北方人 策滅地天津から最近上海へ或る運動に來た某策滅地天津から最近上海へ或る運動に來た某 九日脳内における二名の露人技師【奉天甕】東北兵工脈檢査處は廿

馮 類りに 策謀す 劉、孫兩氏南京に來らず

果二日夜出帆の天津行汽船にて急遽北上した、近く西北方面に新らりき壁化起らんとするものと如く直に瞳陽へ引返す」と電報して來た、劉氏は上海にゐる馮飛野人と秘密會讚を聞き何事が協識した結れてゐたが、孫氏は劉氏に「馮、歐兩氏の旨を受けて一日酸山西より陝西に起き宋哲元氏と會見し、「上海特體三日發」劉郁芬氏に次で孫良誠氏も亦南京に來り蔣介石氏に他意なきことを誓ふと佩へら、「上海特體三日發」劉郁芬氏に次で孫良誠氏も亦南京に來り蔣介石氏に他意なきことを誓ふと佩へら



會式に御台臨の股ト】

支那の政権が

左派に移る

持大政にも利。些足 間はとてる設との同をに助って、 一直はとてる設との同をに助って、 一方が、人だが、それでとので、を設定するでは、 一方が、といって、 一方が、 一方が、

歴度を明白にすべしと通電した、 では数日前より陸軍二萬、海軍全勢 は数日前より陸軍二萬、海軍全勢 は数日前より陸軍二萬、海軍全勢 國貨會社を創立 日目的

「本天神電三日数」率天有忠の拓 に直名、一同ホールに入るや森田 に直名、一同ホールに入るや森田 に首長は戦災の跡を述べたるに對 に対抗が高くの官様を映述した

所管内の関東州は遊賀縣程の狭 い土地であるが、その行政は関 際的である監に於て軍大性をも つてあるから萬遠算なきを期せ ればならぬ、満縁は一事業會社 であると同時に國際交通の一幹

東天國氏外交協會では地理省下各 『提唱の趣旨を徹底さすべく音票 解した八職業監定に任る日銀行製協 総より一千萬元を影楽したの如き はまった、夏に午後二時より歩兵 たって居てこれが成立の時、外貨 を購入したものは左の如き越分を することになってある なって居てこれが成立の時、外貨 を購入したものは左の如き越分を することになってある ことになってある ことになってなってある ことになってある ことになってなっている ことになっている ことになる ことにな

有難き御言葉を賜ふ

周龍光氏赴奉 三、軍籌警備人同上罰金十圓又はの罰俸又は免官 一、秘書科長及職員同上一ヶ月間 圆の罰金

當地某所への入電によれば廣東省は一日獨立を宣言したと 張發奎軍廣西に迫る 通電は當地に到着したがその智能一氏等の宣言と同一である瑞、楊騰原氏等電の連名介石討伐一極めて激烈なもので内容は 兩廣戦争避け難り を発生の販売競技に努力すること、 を会せ概各地に重り移民適地の なり会世既各地に重り移民適地の なり会世既各地に重り移民適地の 底に在るので今後は主として海外 外を住の前途は甚だ悲観すべき狀 がに降太に餘地あるのみであり國 東州南洋とも移住出版の質情で僅

東州南洋とも移住出版の質情で僅

東州南洋とも移住出版の質情で僅

自選に近づけるものゝ如く脱東軍【假東二日穀電】張穀奎軍は版西

奉天國民外交協會で の関係 たが、移民適地は左肥各項につき にが、移民適地は左肥各項につき で、移民目的地の実律の関係 である 一、商積と人口の関係 一、商積と人口の関係

して今後調査せんとする候補地一、、氣候風土及び民情の関係

避難民殺到し 滿洲里混亂 一日の露支衝突で 支那軍四十名負傷

『春天特電三日数』松田坂相は三日前清室ヤマトホテルに於て地情を聞き、正午より同ホテルに於て地情を聞き、正午より同ホテルに於て地情を聞き、正午より同ホテルに一般情を聞き、正午より同ホテルに一般情を聞き、正午は、一般時を観察し、

午後三時五十五分酸列車にて長春

グスタフ、ストレーゼマン博士は「東京際競技伝の絵につき午後三時『ベルリン三日發電』ドイッ外相 公使際『家正氏は三日や前十一時『ベルリン三日發電』ドイッ外相 公使際『家正氏は三日や前十一時』では、東京の大使社任

廣東省獨立を宣言 し据日運動を行ふことにし 密令 國民 ででは、 移民適地を調査して 海外移住策を確立

ることよし、同時に寛城子解に巡ることよし、同時に寛城子解と、命じ今後勞農國鄉國人に難する旅祭の査證を中止せしむ。 職を脱出せんとするものを酸重収車又は自動車にて長春に入り支那 露人取締嚴重 極力秘密裡に調査中であるとおける各部の人心動揺を属り

兵工廠内に

露人密偵

二名逮捕さる

排日運

が脳内の一切工作状況並に日本のが脳内の一切工作状況並に発し之を 製造高等を詳細に赤露側に密報し 担つ兵工脈の破場が説の重大機謀 あるを探知し張學長氏に對し之を

称査處の個人技師を逮捕し

捕し一方版

黨中央訓練部から を發す

反露檄文 軍の

支交渉は其後何等選携して**ゐない**

宮田前

警視總監

近く起訴か

ボリス等機工大会に於て外相、ンギリス等機工大会に於て外相、ンギリス等機工大会に於て外相、ンギリス政府は宜しく軍備全股を提唱し今期議會の閉會中に於て之が實現を期すべし

軍備全廢提唱

の發展を要する旨の答辯があつたと提唱したが外相よりは更に人類 平渡の豫審終結後に

金山檢事正の意見强硬

ル事業の間数野少野は今夜七時代、東京三日装置』補鍛オイルセー 牧野少將東京出發

世界各地にわたり選定する

仏務省で豫算計上

ン、ブラジル、南米秘露、ボリ ニウカレドニア・シベリア露領各地、アルゼンチ 墨西哥・ボルネオ、は大體左配各國である ビア、ヴエネゼラ、

東京發大連に向つた

大に抱負を説

奉天に於ける歡迎會に

臨んだ松田拓相

地に於て逝去した、享年五十歳觸疾側に改まり今朝五時十六分當

地委改選の

同伴十月四日入城の豫定であるが上京城三日發電」世族院滿鮮趣祭

貴族院視察團

當選者

航空郵便漸

九月中に於ける上り航空郵便の党立回数は書駅四百二十八通、東書百人十八通、東書百人十八通、東書百人十二通及び小包二個であるが歌次十二通及び小包二個であるが歌次

後 場 出來不申

▲今泉慶明氏 大連嬰唔學校長就 住につき三日市中各方面へ挨拶 住につき三日市中各方面へ挨拶 係主任)三日附を以て社會係主 保主任)三日附を以て社會係主

一行の氏名は左の如くである一行の氏名は左の如くである 一時間一、同葉尾降太郎、内同三順精一、同葉尾降太郎、内同三順精一、同葉尾降太郎、内田嘉吉、赤池湯、森田福市、八田嘉吉、赤池湯、森田福市、八田嘉安介

地方委員選擧成績

井上彦三郎

在野氏語の地方委員職等で最高監を以今回の地方委員職等で最高監を以

三七〇一一三四四五 九六三二三九二四五 票票票票票票票票票

一六七票 大浦 力(前)
一五一票 赤羽 一二(新)
一二二票 太那 一二(新)
一二一票 太那 一二(新)
一一一票 太郎 五 重雄(新)
一一一票 摄 九 聚(新)
七四〇票 張 別 太郎(前)
七四〇票 張 別 城(前)
七四〇票 張 別 城(前)
七四〇票 张 九 聚(新)
七四〇票 张 九 聚(新)

四平衛屋第四次地方委員 整澤は野野 脚方事務所長外縣員 監氏 かいて 三龍 立 曾の上いと 数正に 行はれしが 関票の総果は 左記の通り 言選者

製師を樹立せるトラック等を用ひ 製師を樹立せるトラック等を用ひ 五時より開票開始し左の翻覧をは 五時より開票開始し左の翻覧をは て終了した。午後 五時より開票開始し左の翻覧をは

目行はれ

緊縮整理の實を具體化

も面白くない。勿論、

報

であるかも知れゆ。

化と永續化を

對露策に就き

最後の軍事會議

奉天に於て近く開催

顧維鈞、張繼氏等卅日乘込む

群緊縮が實現されぬでも困る。その演論の宣傳で終り、事實上に憨ない。 パンフレットの頒布や、

調査委員會生る

路支正式會議に備ふ

では、「本天愛」のでは、「本天愛」のでは、「本天愛」のでは、「本天愛」のでは、「本天愛」のでは、「本天愛」のでは、「本天愛」のでは、「本天愛」のでは、「本子愛」のでは、「本子愛」のでは、「本子愛」のでは、「本子愛」のでは、「本子愛」のでは、「本子愛」のでは、「一日、「本」では、「一日、「本」では、「一日、「本」では、「一日、「本」では、「一日、「本」では、「一日、「本」では、「一日、「本」では、「一日、「本」では

| 「本天翼」 支那嶋の情報によれば | は卅日來奉張艦氏も同日來奉した | 少限度に於て庚子賠償金をこれに | 本天文翼」 支那嶋の情報によれば | は卅日來奉張艦氏も同日來奉した | 少限度に於て庚子賠償金をこれに | 本天文翼」 支那嶋の情報によれば | は卅日來奉張艦氏も同日來奉した | 少限度に於て庚子賠償金をこれに カスト・機に抑留された船舶の大隻。 では、既に航務局(哈爾賓航業会 を一般では七月十九日から松黒航 を一般では七月十九日から松黒航 を一般に抑留された船舶の大隻。 では七月十九日から松黒航 を一般に抑留された船舶の大隻。 では、現に航務局(哈爾賓航業会 を一般に抑留された船舶の大隻。

『案天帝』 國際にある第一軍長王 関をなすこと」なり、拳銃不足の ため一千挺至急線 送方を州日張野 ため一千挺至急線 送方を州日張野

た、各方面の制度組織の ― 殺風景にに精進せればならぬが、 に整理節なに、大なる覺悟を以て すこぶるれつ」あるやうな場合、 原圏を合れているの一項とさへなされてみ 却つて人

へ間生活を

電響手件競生後における東北軍隊 の助績大なるものあるに鑑み軍政 が大長東衛氏を特派し附士の慰問 より現金十二萬圓を支出して整職 はあること、なり、財政部 はあること、なり、財政部 はなさしめる越き公表したと

技術方面か

東支鐵道を調査

道部の代表着哈

吉林抗俄大會

避難者多

0

續々大連方面に向ふ

工態博士 選手氏は語る 工態博士 選手氏は語る は、一切は係はない、自分等の使は一切は係はない、自分等の検道形態を視察して来たがの各議道形態を視察して来たがの各議道形態を視察して来たがの各議道形態を視察して来たがの各議道形態を視察して来たがのという。

東京 (大) 一 (大) 一

の氏

ないのである

濃厚となった 兩張の不和 傳へられるその原因

一生懸命に働いて居ります、是で からは制金を取らないとは除り矛 はて居る、たまには交通繁理に忠 して居る。たまには交通繁理に忠 して居る。たまには交通繁理に忠 して居る。たまには交通繁理に忠 して居る。たまには交通繁理に忠 の有る運轉手が何して生活がして 変な巡査さんや巡捕さんも目受け 行かれましよう、今少・営局は平 後間 るけれど同じ屋民であり乍ら運轉 に追はれて吾々養乏な家内や子供 して居る。たまには交通繁理に忠 の有る運轉手が何して生活がして ませんか るけれど同じ屋民であり乍ら運轉 に職務を遂行して敷きたい アリー またい でいる に はれて吾々養乏な家内や子供 した るけれど同じ屋民であり乍ら運轉 に職務を遂行して敷きたい アリー またい では るけれど同じ屋民であり乍ら運轉 であるが、あれは片目の馬を使用 した では ない できる できるが、 あれば片目の馬を使用 して では、 ところが自動車の前壁にはなりませんか では、 ところが自動車の前壁にでも できるが、 ちには いか、 又馬車馬 できるが、 ちに、 といからは 関金を取らないとは除り矛 に、 といからは 関金を取らないとは除り矛 に、 といからは 関金を取らないとは除り矛 に、 といからは 関金を取らないとは に、 これでは、 これでは

敦化自衛團

大連響城町通五八 南海常島山 精工会 電池極板修理 常路八四二一 特工会 電池極板修理 常路八四二一 特工会 電池極板修理 常経常 港修理技術本位 電池板修理 常経常 電光元電子 常経常

ラデ オは何でも 電 八七二二番 の御用命は 電 八七二二番

糸

き大盛光開票の総果は野電の通り の大底態を呈し午後四時総切り一 の大底態を呈し午後四時総切り一 の大底態を呈し午後四時総切り一 一般姿態者で曾楊は立錐の餘地な 一般姿態者で曾楊は立錐の餘地な

とはたい

氏は語る 皆さんの御同情で意外な得票を 以て常選した事は只管感謝に堪 へぬ、得票が多ければ多い丈責 任も亦重大となるのであるが自 分として果して皆さんの御期待 に深ふか否か疑問である、しか し一旦出た以上は出來る限りの 努力をなす決心である

↑ A 课 省 子 物(新) 六八票 河野 通雄(前) 六八票 石井作太郎(新)

氏それより順次に贈み上げられる ・ 五十四點多質信盤氏五十二點 ・ 五十四點多質信盤氏五十二點 ・ 五十四點多質信盤氏五十二點 三十五點安彦英三氏五十二點 三十五點安彦英三氏五十二點 三十五點安彦英三氏二十九點 三十五點安彦英三氏二十九點 三十五點安彦英三氏二十九點 者は一度にどつと場内になだれる分別であった。

谷自繁張祖に一覧高らかにいの

都に謂み上げられたのが脳中子の

都に謂み上げられたのが脳中子の 富吉十乃氏三氏點

地方委員選挙の結果を記

大連牛乳株式會社

以内のことと対象を目的とするのは採らず

四五〇元で

は職業に貴賤の別はないと思つ商魔を營んて居りますが、併し **小公平な道路取締**

理 光 公 司 光 公 司 光 公 司 光 公 司

海人 病 標小り冬事門療院 意味文太郎 電話四六二九番 一番・大丈太郎 電話四六二九番 一番・大丈太郎 電話四六二九番 一番・大丈太郎 電話四六九二番 一番・大丈太郎 電話四六九二番 一番・大丈太郎 電話四六九二番 一番・大丈太郎 電話四六九二番

毛舞

日本のである。 御一報文第月本送皇 大連市伊勢町 電四五五三二 佐井田洋石

類 治療法 東京育學校出身 農永銀条治療所 適應症[胃腸病子写病 東京育學校

服

貸衣 裳婿體用

これる、 数型の 海中に 孤立し へてくれる、 数型の 海中に 孤立し へてくれる、 数型の 海中に 孤立し

横斷の回顧

太平洋上空

祭の夜ならではの感を一層に深かりまれたとはアット言はすやらなりなどはアット言はすやらないまれたとはアット言はすやらないまれた。

最後の解判を得た各部の問題を対した、能機に発電日新道場に於て全機機会を対した。関連を対した、関連を対した、関連を対した、関連を対した、関連を対した。関連を対した。関連を対した。関連を対した。関連を対した。関連を対した。関連を対したが、中型軍が対したが、中型軍が対したが、中型軍が対したが、中型軍が対した。

B 大衆を吸ひ 寄せてるた 大衆を吸ひ 寄せてるた 大衆を吹い出來ぬ位 如し 本一等中學干六點本二等東部探 炭所十五點本三等西部均炭所、 炭が市中實業(各八點)本四等 中事務所七點本五等工業實習所 四點

天

一個の古場太郎の樹君の作歌が雷ので、五年一組の潛井健治、三年ので、五年一組の潛井健治、三年ので、五年一組の潛井健治、三年ので、五年一組の潜井健治、三年ので、五年一組の古場太郎の樹君の作歌が雷

れる際歌會のプログラムは左の通選した、又四日午後二時から開か

ある

勝を述べ次で山上翁光濱を代表し 動百名列席盛大に行はれたが、山 動百名列席盛大に行はれたが、山 の新典なれる公倉堂に於て官民の教質會は一日午前十一時四十分 警官隊に 發砲して逃走

によりかけて美しい處を見せ斯くて親嗣を述べやがて開窓絵興に入て親嗣を述べやがて開窓絵興に入りを述べれて開窓絵興に入りをは、大きなのでは、「おいった」という。 二名の支那人怪漢

一日午後七時二十分軍事大器の金、力めたが逮捕するに致らなかった。 一日午後七時二十分軍事大器の金、力めたが逮捕するに致らなかった。 一日午後七時二十分軍事大器の金、力めたが逮捕するに致らなかった。 一日では非常線を張り張人を認め誰何した。 一度を等は突然ブローニング拳銃を 一度を等は突然ブローニング拳銃を 一度を要弱の後駆は装弾子を一個鍵した。 一度を要弱の後駆は装弾子を一個鍵した。 一度を要弱の後駆は装弾子を一個鍵した。 一度を要求のを下でで、急報により率大器。 ここれが関係を張り張人の大型をに、一時は大騒ぎをした。。 一度では非常線を張り張人の大型を下と、こる中し確子を破壊した。 一度では非常線を張り張人の大型を下と、 一度では非常線を張り張りなが、 一度では非常線を張り張した。 一度では、 一度でででいる。 一度では、 一定では、 一では、 一では、

ウキリ見え始めた、五時には豪港 午後四時代第から加州の連山がへ

盛な空の歓迎

登歌があり綺麗な小さい家が戦射が神の小島の上に出る、この島には あるのみだ、リーツ君がファラロ

白井特派員

大時間で太平洋を一飛びに強黙した大字に約七時間で柔楽法り鑑術に差した大字に立ている。 一次等のフェ依然は変形と空に差した大響である、配着は又一般が自然をできる、配着は又一般が自然を開いたと思ったが深い聴い、二三度遥か地上さりを開いたと思ったが深い聴い。 見ると一時年を過ぎてゐる、六十字の星よりも見事である、時間を

の市上に出た。

スコ神の上空に汲等を出迎へてぐれない、後で聞けばサンフランシ 護まれつトラエ伯號はサンフラン

がら祝盃をうける がら祝盃をうける

を見ると一面に美しい程火の海だ。 なかく 暖つかれぬ、そのうちに なかく 暖つかれぬ、そのもかに

本人は人の概型に歌し歌戦を出しかける。 攻めと聞ふことになる、タ

遷 宮祭遙拜式 莊嚴に沿線各地で擧行

勅語率讀、訓辭、神宮率狙歌、 開會の辭、君が代合唱、透拜、

同校講堂に於て適邦式を左記順牒を整備した。ま

貔子

窩

吉

自働

式

電話實現か

(四)

本天 二日鑑宮奉祭採式奉行 の奉天では官職各會批銀行その他 の奉天では官職各會批銀行その他 したが、朝は各敷校とも漸採式を したが、朝は各敷校とも漸採式を したが、朝は各敷校とも漸採式を の多へ奉天神社に於て脳大な市民 の適採式が行はれた

を探げて東方神宮に向ひ選拜を爲明の意を表すると共に同日午後七紀の意を表すると共に同日午後七紀の意を表すると共に同日午後七紀の意を表すると共に同日午後七紀の意を表すると

白電路人茶託會 在率的形成したので準備資本を表示したので準備資本名を學げ批整

り期に入り殊に本年の際作に依り 金融公司は歌次武衆の野恐と田盛

叉し部谷戸共奉祝提灯を掲げて奉まで國旗或は支那青天白日旗を交

金州二日の神宮式年鑑宮祭

輕鐵敷設

働式電話が、僅か百個程である営業で、採順の三か所のみである自

計畫大いに進捗

土井 殿左の如き成績で地方事務所順優 りである優勝旗が授與され六時 のでは、 の 時体験し市民は定数前式場に象集 時体験し市民は定数前式場に象集 時体験し市民は定数前式場に象集

佐土原、内藤、田原の各君高橋、大阪、松田、山田、

本溪湖

四

溥返る賑ひ

全市観樂境に化した

礦山祭の盛況

松田拓相通過

柔道大會

中學軍優勝

松田振游大臣は三十日十七時十 大分常議通過率天に向ったが課題 大分常議通過率天に向ったが課題 ブラットに降り立ちて郷重なる答 でありて後ち無事北行した スポンデリーグ戦

和

役も書も

順

列車區軍 岸前廣前富新

田津澤山井四四 四 二 (大中中前吉荒大

八番時六地迄

定であるが十一月十日頃に開闢の定であるが十一月十日頃に開闢の

奉天中學校の 十周年記念就賀 四、五の兩日盛大に 馬賊頭目 □番地■五日 (一)午前九時より十一時申まで富士町二、四番地、養間町一、二、三、四番地、養間町一、二、三、四番地、養間 千代田通八、十、十二、十四番春日町一、二、三、四、五番地春日町一、二、三、四、五番地春日町一、二、三、四、五番地春日町一、二、三、四、五番地水島町二、四、五番地水島町二、四、五番地水島町四番地

中學代表出役 五日施行 中學代表出役 五日施行 される懸受神宮式歌宮祭素邦式に 全補中等慰校生徒を代表して参列 全満中等慰校生徒を代表して参列 生入江郡文君は、同校の顧島教諭。

吉海路東驛で

一般乘用券發賣

公學堂南金書院

州

廿五周年記念式

一日盛大に擧行さる

終つて大運動會を開催

公主嶺

線急行で内地へ向つたが闘拳は十に引率され一日十五時卅分級安奉

日頃の豫定であると

五日 午前八時から正午まで記 七、八番地、零平町一、二、三八幡町一、二、三十番地、富士町五番地、二十四、二十八八二十十代川通二十二、二十四、二十八八二十十代川通二十二、二十四、二十二十四、二十二十四、二十二十四、二十二十四、二十二十四 賀詞を言上

名 卅月夜大連へ二日來率同夜 名 卅月夜大連へ二日來率同夜

教育會親祭團十九名 一日

株総領事は内親王殿下御懿生につき在率官民一同を代表し帰日宮内大臣宛左の如き質詞を言上した大臣宛左の如き質詞を言上した大臣宛左の如き質詞を言上した 赤痢患者發生

こと」なったが、その匿域は左の 管制水類取付工事のため四、五の 管制水類取付工事のため四、五の 全市斷水 四、五の兩日 時季の變り時となつて例年の如く ・二日來愁本完一、職後子、繁元 ・二日來愁本完一、職後子、繁元 が愛生し奉天繁でも書談中である が愛生し春天繁でも書談中である で名その中現在患者數は二百冊 四名その中現在患者對は二百冊 四名その中現在患者数は二百冊

種痘を施行 帝州る著完年

大谷、白兩氏辭職

鞍山小學校 山 :

七三九五一十十十七七九三九

00000

三名死傷 部屋爆發 城内に於て

番地、紅梅町一、二、三、四番 中、二十二番地、琴平町一、三 十、二十二番地、琴平町一、三 十、二十二番地、琴平町一、三 って製る外ない、明日の驚陸を築 しみつ、ツェ信號最後の一夜を明 羅府の歓迎

がギッシリ並んである、夜を徹。 たらしい、幾萬の群衆が離り狂の てある、然し漕壁場は流石に整理 が行き阻き係負闘係者以外のもの 飛行場の附近にけ数千毫の自動を 上候號は飛行場の上に來てゐる。 とでは、 デッとして居と

を大響では左記日館で毎日午後一年から四時迄種型を施行する 四日 日吉町、宮鳥町、奉天際、 下橋町各派州所管内(春日小學 校に於て)

田の附日に重り旅順師一般野党に於 「大那語楽勵試験 語樂職係各官衙飯務者に默する支那 語樂職所会官衙飯務者に默する支那 関東 酸學堂に於

でマラソン競走練習のため表月新市でマラソン競走練習のため表月新市された事件があつたが、總領事館がら変形展の造骸の窓を以て殴打。今後一切斯る行為をせぬやう度、今後一切斯る行為をせぬやう度、今後一切斯る行為をせぬやうな目の遺骸の窓を表し誤消した。

第二回滿日勝繼基戰

國恩感謝デーと 教化聯盟發會式 二日盛大に行はる

大窓沢で見せ午後四時目出度終了、大窓沢で見せ午後四時目出度終了、大窓沢で見せ午後四時目出度終了、大窓沢で見せ午後四時目出度終了。 關東長官通過 紙幣交換狀況

は全部を交換することはできぬでは野親の如く東三省、激彩、中國のは野親の如く東三省、激彩、中國のなが、一日約總額三、四十萬を交易が、一日約總額三、四十萬を交換しつよあると、然し期日までには全部を交換することはできぬで 中谷響物局長は飯島高等際祭職主体経験を禁同し藤田長春響祭製高を持ちていたが、神経の大力にて一日午前來哈し、大木總領事前、、清銀其他を訪問、清銀其他を訪問、清銀其他を訪問。 中谷局長來る

野小都者を競り間何したるに突然 に内定近く正式競表を見る筈中奈良隊長官舎北方にて二名の擧 闘長英人レッセル氏が來位する事中奈良隊長官舎附近を巡察 陽長に発駆し後低としては上海税 開表 東海爾長福木順三郎氏は福州税

海關長更迭

職立守解除司令官寺内將軍は當地 主なる官民を七日午後大時やまと 司令官の招宴 松田拓相 開

原

慰勞金贈呈

第氏に数する影響金剛星の件を前 総合にて決定したが、九月三十日 を大幅子中野太郎氏に数し核訓状 を大幅子中野太郎氏に数し核訓状

兇漢發砲逃走

されて

守備兵に誰何

るに其の時は男は既に総命して居 理心中を問られた事が分り大騒ぎ となり、極主は早速美を満縄病院 となり、極主は早速美を満縄病院

が苦くなつたので側の男を眺めた が、午前五時寒になつて非常に触 が、午前五時寒になって非常に触

一社復を増取三社復となすべく関 東原に申請中であつたが、従来の 東原に申請中であつたが、従来の 東原に申請中であつたが、従来の を立つた。同公司は有不許可の代 となつた。同公司は有不許可の代 となった。同公司は有不許可の代 となった。同公司は有不許可の代 となった。同公司は有不許可の代 の間の確定で京城に向ふが、一行の間の確定で京城に向ふが、一行の間の確定で京城に向ふが、一行の間の確定で京城の離在は二等であると、世三等で京城の離在は二等であると、世三等で京城の離在は二等であると、大戦時の文楽で開家海に離在して、大戦時の文楽で開家海に離在して、大戦時の文楽で開家海に離在して、大戦時の文楽で開家海に離在して、大戦時の文楽で開家海に離在して、大戦時の文楽で開家海に離在は二等であると、大戦時ので成のはメリバンター行

雅盛田替子河震菜會社武田 農職等 衛状況を聴祭の上自動車にて東老 の上自動車にて東老 の上自動車にて東老 新民政戦前にて官民多数の出20cを の観察をなし十五時三十分銚子高 太田長官視察

地電話が他の大市街に先立ち此文地電話が他の大市街に先立ち此文明の慇懃に悪まれ自働式に改正さる。 新黎中の當地野 に於て計監中である。 新黎中の當地野

新聞社長 一行 京城に於 新聞社長 一行 京城に於 田田、京都日日社長進騰信義、 贈州新聞社長岡田定信、長野際、 京 日主幹山 根文雄、 静岡民事江崎鑑 五十分南下、 撫順安礦を視察 、 開連から天津北平を經て青島に向ふ は から天津北平を經て青島に向ふ は から天津北平を經で青島に向ふ

支那人の 無理心由





美でとに この通り

核結。腺。巴淋

性無五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十五日分分分でである。



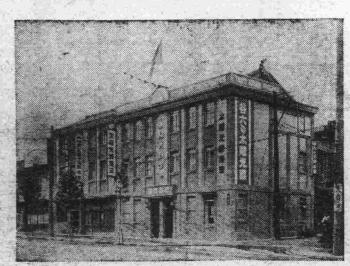
これ程の クリグリも



き可く驚るあ果効

者療院開設希望者は郵券封入照會せよ何なる山間僻地ご雖も自由に施行し得地海外治療院貳百個所尙は續々開設中獨伊瑞は既願帝國新案拾件を登録せり獨伊瑞は既願帝國新案拾件を登録せり

集募大者望希院開り渉に道全鮮潮



番九九七東長話電·目丁六町谷電市阪大

効大亦効太力自た力陽 刀の顯著なるは多數の全治者之を證明目然の偉力を更に現代科學に應用せりた電波治療器の類こ全然其趣を異にす刀の絕大は藥物等の遙に及ぶ處に非ず刀の絕大は藥物等の遙に及ぶ處に非ず



理費用低康

造幣局技師長

「上學」中土 「廣瀬正上大生推換、
「上學」中土 「廣瀬正上大生推換、
「上學」中土 「廣瀬正上大生推換、
「大生力、新案特許登錄最新發寶好新廣々正價送料とも僅かに全受
かる其の間隔は自分で任意に加減する際になって居て頗る便利重寶
かる其の間隔は自分で任意に加減する際になって居て頗る便利重寶
かる其の間隔は自分で任意に加減する際になって居て頗る便利重寶
かる其の間隔は自分で任意に加減する際になって居て頗る便利重寶
かる其の間隔は自分で任意に加減する際になって居て頗る便利重寶
かる其の間隔は自分で任意に加減する際になって居て頗る原土の場合がありません。

「大生性的人」

製圖器械を販賣します。新案特許登録最新遊賞好評嘖々正價送料と

科圖製築建ご科圖製械機

個人的指導なる故、何時人學せらるるも結構、機械製圖科と建築製圖科各科別々の規劃を対入して「何々科實費各科部券十銭、兩科なれば二十銭を封入して「何々科實費各科部券十銭、兩科なれば二十銭を封入して「何々科の規則を送れ…」と申込みありたしへガキで照會せらる。人には返事致し難し
大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇

に地

▲果樹森 明發士博學理國佛津令 ツ殺虫劑に限る 作其他 蚤、南京虫 滅藥 便所くさみ止 ◆ウジを殺す ◆臭氣を止め イマヅ芳香油 ▲犬のダニ、猫の蛋)除に効力 ▲牛馬の虱、蠅、蚊 除に本剤を 商到店ル 便所其他不潔の場所にマカれよ 効力=カンプラ油、 人畜無害 片脳油の二倍 絕大

賣 國 「、震り方早く、手敷も低き震り過ぎても不快の 一、震り方早く、手敷も低き震り過ぎても不快の 一、震り方早く、手敷も低き震り過ぎても不快の 一、震り方早く、手敷も低き震り過ぎても不快の を対するの使用で顕清、後衛、際 でディタミンンを保存権がしますから監査は倍加 (ヴィタミン)を保存権がしますから監査は倍加 し且つ乳酸酸の整勝作用で消化を助けます は、他 ・ では、他 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では 、 ・ では 庭には必ず一二罐の御用意を顧 粗悪な類似品に迷はず、ミクニ印のマーク と酵素化學研究所の製品に御注意下さい 海軍中將 山 取寶所 【乾物店、青物店、百貨店其他 一乾物店、食料品店、業店、漬物店 榮食養慾 內地送料 個 0 路房 + H = + H 増進に 指 銭銭 善 酸 大阪高麗橋二 賣 京京 元 中山高治商店 市川太市郎商店 中村嘉兵衞商店 あづま 屋商店 大 商

つきの書取の時、

「あゝ、好い心持だ」先生は思は 空の下で、他つて居ります。

ンゴトギヲ キテヰマー ダイクサンガ キー

テヰ

ノネエ」

デクオト ガオ テロナト ツホ ミヲノダイキ

ナ ポケツ

トガ

での時二人の生徒が

快さうに扱いて居ました。

ピテヅサミシシマニミ ツヰランヨタゴシ ヨ

「先生」と呼んで走つて來ました

ガガイク

シタ。

ナデテロ

キナチサ

アルツコンナナヤーニオ

デスチャ

はれて居るのでした。

ž

ヨチャ

リヤ

ナコ

ツコンデミセマシタ[°]リヤウハウノテヲ ""
ナーフクロノーナカーフ・カーファンデミセマシタ[°]

シヲナオニ タ カホコ 。ツニキニ

「オツコチマセンヨ」

オッ

オコ

タノヤウ

デリ

了修半年ケー・行發囘一月毎

錢給貳圓壹 月費學

齊治

了修半年ケー・行發囘一月毎

錢拾貳圓登月費學

スト

3

アツタカデ

キタバコト

マカッラ

dy

タグシテ

ミヨチヤ

イデセウネ

ヒナガラン

サウ

を聞いて居られました。

どうだね、やさしいのだし 秋の日

と、先生が、ニッコリして催促な 上野君出來ない?よく考へて置き「誰だ、そんな事を言ふのは―― いち上りましたが、もう気が遠く 「あいつ青くなつてゐる」 な生徒等がさいやき始めます 質験をしてごらんなさい。なかな に次のやうな酸的い | 當る場所に置きます。そして三十時れの天気のよい日 | 獣をさしこんで、それをよく日の

色で温度の關係

分位たつでから

「酸白いぞ」みんなは喜び頭んで 今日は奈良朝 かおもしろい實験です まんなかに穴をあけて小さな窓際 ヤを張りまはします。そして上の 出來たら今度はその枠に黒いラシ せて雑型に拵へるのです。それが のすなはち十二本の縁を組み合先づ六寸立方の木の称を拵へま を跳べます。するときつと黒布を 生地で白い荷を張りまはして、再 び悲殴計を揮て又日の當る場所に

次ぎに他の色例へば同じ

よ」といひました。

よ」といひました。私はすぐおうねえ ちゃんの おふとん ができた

度を書きうつして置

そこで三十分後に温度

お母様はあとかたづけで、ほうき

たおふとんがたゝんでありました ちへ上つて見ますと、今出來上つ スイ、元明天皇ですし

立ち上りましたが、

奈良に始めて罷をおさだめになつでは、今一つ、別いのをのえ」と た後天は、もう電気にかいつたや に天畠は何天皇で あられました ある。みんなが解るわ、よし、 「ハイ。ハイ~」 し。よく聞えてるましたね

> 着てゐない。先生は又、こゝに氣 ながあた」かさらな てがあたゝかさうな多版に着かへ 「そうだ。それにあの子は、みん 0 理

たから大変律令と言ひます」 伝令をお定めになり、それが、 政治の本となりました。 色々と改められ 配してゐる様な淋しそうな子だっ となしい子だが、何か、いつも があるんだらうし

天皇の時に、

B

イ、それは第三十八代の、

「あの子はどうしたんだらう。

働いても、思ふ様にお金は取れな

張つたものよ場合が温度の高い事

いので、俊夫には何も買つてやれ

んな事を考へて居りました。 から一年にもなるが一度も笑つた 哀さうな子だ。きつと何か、わけ 蜿蜒も好く出來たと言ふ話だが、事がない。 去年までは、元氣で、 自分があの子を数へる様になって 急にあんなになってしまった。 去年までは、 て、目に涙を浮べました。 い思ひをして泣いて許り居るので、淋し い子になったのです」と、くわし 不自由語りさせるし、一緒 、そんな、内無な成績の悪 非常に氣の毒に思っ

情の色があふれてるました。 子に致しませう」先生の篩には同さんを元通り、元氣な成績のよい 私が出來るだけお助けして、俊夫 「そういふわけがあるのでしたら

國史の時間です。 手が上つて、元無な驚は、 大質律令とは何でしたかね… みんな偉いね、相田君言 数室も てしまはれました。 思はず、大きな、ため息を洩ら た」と、今一人の方が言ひました 先生の心は見る! 闘んなさい」先生は何氣ない様に 二人を篩しましたが、明るかった 「さらか、後でよく調べるから、 暗くなって

「おて、

四

和

が着くとたまらなく俊夫が可哀そ

パカリデス。

夫の家は、去年の冬お父さんが亡 つれて、俊夫のお母さんが働いて それから何日か經つて、先生は後 日だつたので、お豊から、俊夫を ゐるといふ事を知りました。そ うになるのでした。 くなつて以來は、お母さんが病院 へ働らきに行って、俊夫を育て、 と失張り、先生がお考へになった 色々とお話致しま 病院に行って、お母さんに 俊夫のお母さんは「いくら したっする

が分ります、此のやうにして赤や青、黄など同じ生地の布を用ひて 一番のである。 を示します。すなはち外氣温が二 違います。又同じ色でも色の濃い 薄いものとでは は大概大のやうな差 度が違ひます、そ

さむくなってから着てねなさい」

ですかーといひますと「もう少し

とおつしやいました。お母様がお

ふとんをつくつたので、かたがこ

お母様に「今夜から着てねてい

ほんとうにう

十六度七分の日に實驗したのによ 三三四四六四五二五四 元具具 六五八四 つたとおつしやいましたから、 たらよいと思ひます。 ら毎ばんねるたびにおふとんの はたゝいて上げました私はそれ

あります。皆さんは夏が過ぎて秋の程類、又は色の濃淡によって太陽熱の野牧郷が選ふからで 闘烈の吸收率によつてなるべく殴者物に變へませう。それは此の太 になると白い遺物を黒に近い色の 遠足の日

松林小學校三年

小野健

市

草木が見事に

青々と

走ります

汽車はだんし

野にも山にも

兒童の 作 品 僕はす ふと目がさめた。

遠足にはもつてといのよい

ひやくしようも 電しんばしら しげつてる

とびおきて外をながめま

かへると、むかひに田た弟が「お いつかわすれましたが、壁枝から 國村美代子 **じんばいしたかと思って、ほんと** 作日はどんなに、今日のお天氣を 足の仕度をして、墜枝へ行くとお う場をながめてゐました。 にうれしかった。僕はさつそく遠 お天氣でする 今日のお天氣を

海水よくの

とんで行く みんな後へと

夏家河子も

おふこん

大廣場小學校三年

向ふの方に先生のすがたが見へま まもなくお友だちは大分來ま うんどう場へ出て、 遊んでゐると てい車場を まどからちよつと 汽車はいなかの 見えただけ

やがて三年ぜんぶはずらりとなら 思ふころ すずしい旅順に 三つ四つすぎたと t

コエテクルモノハ ピシイ ヨルガ キマシタロ テープルヲ カコンデ オユウ 「サア 大チヤンノ カ



はひろげてま見すと、赤い花のも やうで、目のさめるやうなので、 れしらございました んで學校の門を出ばつしました。

汽車の旅

講受黨

高校専門校等各校一般受験者用最高唯一無二の大講座者用最高唯一無二の大講座的在學生も中學卒業生補習的在學生も(九月二十日發行)

気持よく 汽笛の音も

たこしながら、僕たちをむかへて、皆にこ 青々とした木々のわかばはあた 僕はられしさに心がおどりま くれました。 た

大廣場小學校三年



(六)

タンケン (112)ジ ル ラ : ゥ チ

す。信用ある大學から出て書り、上上上十二、坐ながら中學卒業のできる日本一の中學講義で

先生は博士や

誌

「商業

青年

卒業の後出世の途が無限に開けてゐます。前途本業の後出世の途が無限に開けてゐます。前途大家揃ひで、從つて講義は親切でわかり易く、

前途

で、しかも僅か一ケ年の**3** ば誰れにでもワカル講義ぬ

獨錄れ

有爲の靑少年は先きを爭ふてこの講義の讀者と

皆滿足して學習しつゝあります。

未だこ

定を望む婦人にもよい参考はれ、専檢や小學校教員檢

學で、

家庭の一般常識も

養

の講義を讀んでゐない諸君は至急見本を請求し

て本談義の眞價を御覽下さ

誌

天

地一進星

學 費 月 壹 圓

武 给 錢

誌

女學の友」

進毎

呈月

學母月

月鹭圓貳拾錢一,年修了

書です。

(十月一日發行)

湧く如き大好評し

雷

の登龍門である。本講義は一資格檢定試驗は獨學者唯一

校電氣工學科諸教授が全學之が受験準備書として、母

(十月一日發行)

なり、

新雜誌一受驗戰線」

一部實出 錢

工學の基礎を平易明快に講校卒業程度の初學者に電氣

義である。豫科講義は小學科を平明に説ける模範的講

申各へ込料ガ 下別 3 12 12

い御て

内容見本

呈進

所行發

東

早京中

稻山

話

4

込

四

Ŧi.

Ξ

六

立门四

田

大阪六

九〇

0

ガハムトノチスンミフショマクイ

大本 連 會株 市西通 (拂込濟) 大連商業銀行

般銀行業務確實に御取扱可申候

滿 鶏洲

川漁鮮鶉町 鵜 崎_丁 あり 然 谷 証 行

本眞 大連市 ブ 沖簽路町十 七 R7 語六二六

刊創 秋 大 ___ 9

建 築

唯一の完備せる大建築講義。 では、 一の完備せる大建築講義。 では、 一般人住校の學生は勿論、一般人住宅常識の庫たる無二の新大宅識の庫たる無二の新大学議、講述平易懇切、建築。 入 (十月五日發行・一ヶ年修了) (11年) (1

講義

六ヶ月修了・學費月八拾錢

但し鎌科講義は

學

毎月一四發行・一ヶ年修了

(十月十日發行)

費月

豐 圓 五

壹 圓 五拾錢

電

I

學

社會人に要求されてゐる。而して、かれ、その適正なる知識と理解は全 **義である。新大衆の必讀を希ふ。** を遺憾なく滿すべく企圖せる大學講 本講義こそ此の趨勢に應じ此の要求 新大衆の必讀を希 (十月六日發行)

文受驗者、

讀め!

この完備せる

「文學講義」を。

特に本講義を机邊に。新秋新學期の開始

にあたつて、

するめる。

(十月八日發行)

い。一般文藝の愛好者、文檢國漢を文學的敎養を有つことの外になる文學的敎養を有つことの外にな

錢拾貳圓壹月費學

荷くも聰明なる社會人として實際的 に行動せんとする誰もが知らねばな らぬものは法律の知識である。本講 もなるの法律を平易明快に解説

者に本講義を薦む!

は 順 講 第 號

!!



進锤 呈月 道です 學費月壹圓貳拾錢每月一囘發行·一作修了 (十月十日發行)

義

店員會社員銀行員になる早 大學教授や實 人はすぐ中

込みなさい。大學教授や實年で養成したい人はすぐ申 働き作ら覺えられるから商 業家の書いた最新商業學が

約百名、奥さん、娘さん等よみんな料理をうまくつくつて家庭、株蔵で腕を練つた満田氏を招聘して開かれてゐる、集つた人と株蔵で腕を練つた満田氏を招聘して開かれてゐる、集つた人との情景の物質を利用して獨特の大連料理をつくらうと云ふ譜智能

米飛行家の米飛行家の

▲競技種目ー、

□ 大大 (大大)□ 大大 (大大)□

競技種目、採燃法、鈴興等は次の臘丁ことになってゐる、二十日の

大連神社 へ発揮し夜は幽

日支獨對抗競技

打合會を開催

或はオヂャンか

東支鐵道不通で参加不能 近日中に判然する

『東京三日發電』三日又復アメリ

十月下旬曜行される事に確定して あた京城における日城競技會にドイ に率天で行ふ日支郷競技會にドイ ツ(唯選手が東支銀道不通のため録 別介能となつたとの報をもたらし

準備を進めて行くつもりです、 東支禄道不通がドイツ選半参加 不能の理由であれば、絵程ドイ ツ軍は歸國を急いでゐるのでせ う、何れ同部氏が東京で各關係 方面と交渉をするでせうから、

四洮沿線の

ベスト組

中、明金所間額

大連市役所庶務係

中楣博士出張

集る女性百餘名

郷家庭研究所の料理講習會

日下上京中の岡部平太氏が京城 から寄せた葉書にもそんな事が 書いてありましたが、私の處に は正式な通知はまだ一つも入つ てゐません、京城へは右の電報 が入つでゐる線ですが減洲は直 をおりましたが、私の處に

世

界各國

Ê

000

面より贈られた真榊、花環等三百

開を賜ひ且つ優渥なる御沙汰書

陸續こ內宮へ初詣り

靈前に賜る

壯嚴な故田中男の黨葬 P きのふ青山齋場にて執行さる な

へも勅使御差遣

り侍從を御使として御差遺を終へ同十一時には是くもを終へ同十一時には是くも 裁と最後の別れを爲し

御命名の御儀

六日宮城にて御擧行

優渥なる

【東京三日發電】天皇陛下には故 四中男の鑑繭に左の如き優渥な御 沙汰を賜はつた

奉祝氣分で 沸き返る山田市

大饗宴

の 『山田三日發電』内務大臣主催式 村中山田市公倉堂に開かれた、宴に 神なる者二百餘名大御饌に備へら 東に開かれた、宴に が、事に が 、事に が 、事に が るに が 、事に が 、まに が 、 まに を 、 を 。 を 、 を 。 を 、 を と 。 を と 。 を と 。 を と 。 を と 。 を と 。 を と 。 を と 。 を と 。 を と 。 を と 。 を と

壯快な全滿馬術大會

電園下廣場で擧行する

來る二十日晴雨にか」はらず

出場申込は十五日締切り

田 下皇太后陛下御使総向並びに各宮 氏並に親族の郷香、午後二時より日 家の御代罪あり、綴いて政友會を 内遺鰥に常場を出で落合火鄰場に 祭せられた弔辭の別識あり終つて て茶毘に附した、なほ遺皆は郷里に 祭せられた弔辭の別識あり終つて て茶毘に附した、なほ遺皆は郷里に 祭せられた弔辭の別識あり終つて て茶毘に附した、なほ遺皆は郷里に 祭せられた弔辭の別識なん。 四時まで一般総列者の 四時まで一般総列者の 一時まで一般総列者の 肥御継続を探呈之と同時数に賢所嘉霊殿神殿に暴告の衛が行験伺候の間にて皇后宮大夫、俯屋女官長を継て新皇女標に名侍從長財使として裴伺候の間で宮相を継て名記御継続を拝受官を御代拝せしめられる、御命名の儀は大日午前十一時鈴木官を御代拝せしめられる、御命名の儀は大日午前十一時鈴木 后陛下には御除喪仰出され後つて御命名報告の際には特に女は今回始めて宮城で御郷行になるのであるが、當日長くも島、東京三日發電』來る六日行はせらる、新皇女様御命名の像 行家テックス、フローリッヒ氏説 日飛行決行につき領土上飛行許可 を乞ぶ冒通知あつた 氏は十一号。 の多数で何れも外國品であり一ケ 要探で外國品に劣らので今回江木鑛相の 要探で外國品に劣らの正確な日本 時間があつたら今後日本時間を使 はうと云ふことになり試験を行つ はっと云ふことになり試験を行つ た慮日本数も全く外國品に劣らぬ ことを確め得て敵々時間の國産技術 用してゐる時間は總數四、五萬個 氏は十一月半より三月以内にワシントン州ホトリングアイルドシントン州ホトリングアイルドシントン州ホトリングアイルドを出突布哇群島純由或は落石經をし其の機太平洋無着陸横斷をなし其の機太平洋無着陸横斷をなし其の機太平洋無着 帝大惜敗 國產品獎勵 鐵道省で使用



昨日の船で百八十九名出發

パンク理事ルーテンコミハイ

大阪西瓜図中雄一三字堂 を黒く長くつやを出り N 家其他華族方御常用之等 牌受領

作は安く

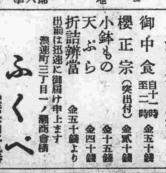
本位の

廣島縣下に レラ蔓延

英航空母艦

いうデスト

江戶前料理



電話七四二九番 の 同を蒙り時勢に伴ひ本年も引續き 同を蒙り時勢に伴ひ本年も引續き





して浦鹽へ

三時出続の昭國丸で是等避滅民が大連港から百八十九名浦鹽斯德・出來ず職を失ひ路頭に迷ふ有標ではり抜いてゐるが、三日午後の電友國交の墨行險惡に哈爾賓在住の墨人は支那側の駐迫の爲商賣

ルウイツテ氏支配人ベルフェフイーム氏等も交つてゐた に何つて報上げた、此内にはダリー

3八0岁 A九3岁 7A計6伊

小學校はコレラのほめ登校するも一般見され其の數三十名に及び同村 坪にてはコレラ蔓延し仲閣者観べ 『廣島三日發電』質茂郡霞村字小

本地技術の第二回全補馬俱樂部およびオ 大連市、大連職馬俱樂部およびオ る二十日時期に拘らず電賦下中央 る二十日時期に拘らず電賦下中央 を記述の第二回全補馬備大會は來 を記述の第二回全補馬備大會は來

して十九日午後宣戦のため出場者で十五日締切りをなつてゐる。 耐なで十五日締切りをなつてゐる。 耐なで十五日締切りをなつてゐる。 耐ないのでは、一般に多性を極めてゐるが

殉職警察官弔慰見舞金募集 泰東日報社、滿洲日報 社灣新聞社、日滿通信社 大連新聞社、日滿通信社 大連市役所、關東報 社 **発金を募集します、製はくば大方諸督の 民班に負傷した同野田茂氏の爲め左記**

インスタンポスタム

小袋スピスケット

代用品

東京風菓子謹製

四平衛へ向つた 四平衛へ向つた 四平衛へ向つた

天勝に花環贈呈 今夜歌舞伎座の舞臺で

所職を實施にさきだち組合では大 変を取ること、なったが大連本 で関係すること、なったが大連本 で関係すること、なったが大連本 で関係すること、なったが大連本 で関係すること、なったが大連本 で関係すること、なったが大連本 で関係すること、なったが大連本 は三日午後四時中より の本部と報め会補代金を批賞は の本の総代金を批賞は の本のとが大連本 では、 では、大

貴金屬際時

大村洋行へ

上海の虎突も飛ど終爆するに至っ たので今迄機便してゐた上海愛の たので今迄機便してゐた上海愛の 檢便を廢止

店

自動車、電車と衝突

巻O五O六話を 山 紀 頭 伊 長門〇町

雜貨 □浪華洋行-

雷語。ナニつ

からの御召物は 7 專 信濃町角

本州はイマツ螺状 の機関された、今津佛戦理學博士 の機関された、人音保物には を然無害な粉帽で、肝三銭資 をの職に卅久の粉石鹼を加ふ れは、二斗からの水に解かし て使へる非常に安價な液で、 たくべき効力のある、重要な、地の居る作物にカケるさ、作、地の居る作物にカケるさ、作 之を噴霧器又はわら癖にて 大根や菊の虫が わけなくとれる 許イマヅ殺虫剤 本劑の使用は非常な徳 東京教育主で、各別な大学社 でも推奨してゐるから、是非 使用されるがよい。 使用されるがよい。

支那名女優恩曉峯が



年務 松田原治先生歌迎會 費 金二間(富日御持念の事) 會 費 金二間(富日御持念の事) 曾 費 金二間(富日御持念の事) 大分縣人各位 若人の誇り 質用經濟的の 大分縣人會事務所大連市響城町

元らせて 別公の離と 別んだのたが、別公の離に 野んだ狡猾を と、キラリ 映館を

お顔に今頭けなくなられちや

を摺りむいてあるし、喉にだつてこんな紫色の緑が出来てゐるんだ で、 こいっことにして質はうちやアない、こいつは歌公の怪我と観消して、 飛んだ災職に合ったわけだ だ!縁さを笑ひに繰らしてしまつだり、 震のためにもう一層織い目にあは たんだ!それが君にはわからない

源公だって、これこのとほり向脳 無田は運転おに云つた。 黒田は運転おに云つた。

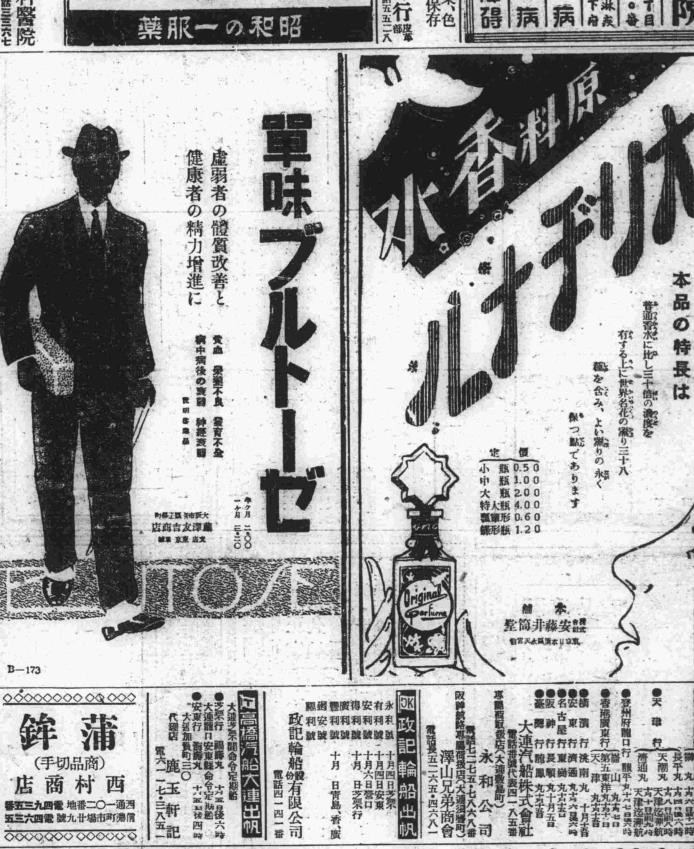


▲土の上水の上 肉畑の





新奇行



審五三九四電 地番二○一通西 五三六四電 號九十場市町灣信 00000000000000 市鮮美日本【長成文工工的工作》,有鲜美日本【長成文工工的直譯太行【春明文工作》,而此、小樓」

(手切品商)

店商村西

(119)

との青年労働者は、よほど作問となって日を別いてるたがして、、一次の「ない」というちでは重んぜられてゐる人間らい、」はやりなっているだが、」というない。

思った!張んでもねえ云ひがょり 顔なるの 迷惑をかけちやア君も困るだらう

黒田は云つて、選帳手の扉をた と、き、実知子の方へ脂を振向けた 次つ立つてるた実知子の身體は、 突つ立つてるた実知子の身體は、

2011年まれた後の館を歪めて 運転主は吐き出すやりに云つて

 久
 丸

 機粉製廻手
 各馬四半一二五十 程カケ馬馬馬馬馬 アリ用ーカカカカカ 機粉裝

最新型發賣開始感々昭和四年 (りあみ色農断切器稀環他美)

大市三河町二番地 日下齒科醫院

電光二七三八五二

體有限公司